

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

送信先: report@r-ict-advisor.jp

報告日 令和4年8月4日

派遣決定番号

報告回次

2日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	春日市	代表者名	春日市長 井上澄和
担当者部署	総務部	連絡先電話番号	092-584-1118
担当者役職	統括係長	担当者氏名	安部 耕平
住所	816-8501 福岡県春日市原町3丁目1番地5		

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	山澤 浩幸
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	市職員として長年情報政策に携わられた経験を基に、本市が自治体情報システム標準化・共通化を進めるに当たって留意すべき点について、的確にアドバイスをいただくことができた。
アドバイザーへの要望事項	特になし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（応募依頼より）	支援内容（応募依頼より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和4年6月24日	支援・助言	有	令和4年8月1日	168
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和4年7月29日	支援・助言	11時00分	12時00分	0
				活動時間（分）	60

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 掲載可

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	2人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	・Fit & Gap分析の円滑な実施方法 ・円滑な情報システムの更新（標準化）に向けた調達仕様書の作成方法	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	・円滑な情報システムの更新（標準化）に向けた調達仕様書の作成	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	・Fit & Gap分析成果物をより分かりやすい資料とするためのアドバイスを受けた。 ・標準化に対応しない統計処理へ対応や外部システムとの連携一覧を整理すべきというアドバイスを受けた。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	・円滑なFit & Gap分析に必要な対応を把握できた。 ・調達仕様書作成に向けて確認すべきポイントを把握できた。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	円滑な情報システムの更新(標準化)	

未記入のセルが有ります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認ください。
 なお、その他を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

1-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



